

ちいさな道の駅 池田

池田地区の「ちいさな道の駅 池田」では、地元で採れた野菜や果物、米などを安く販売。なかでも池田小学校カレーは人気商品です。市内はもとより市外、遠くは県外からもリピーターが訪れています。

立ち上げ当初から運営に関わる池田地区小道の駅プロジェクト委員会の代表平田勝彦さんは、「コンビニエンスストアや商店もないため、何とか地域おこしをしたいとの思いからスタートしました。今年で2周年を迎え、これからもみんなに愛されるよう盛り上げていきたい」と話します。

レジは交代で地域の女性が担当。「今ではレジ当番が生きがい。お客さまと話すことで私たちも元気をもらえ、みんな若返りました」といった声が聞かれます。

5月に開店2周年記念、秋には謝恩大売り出しを計画しています。



小道の駅プロジェクト委員会スタッフの皆さん



住所 横谷 3333 番地 2
営業時間 午前9時30分から午後3時まで
定休日 火曜日
電話 ☎ 9100

開店2周年記念大売り出し

日時 5月19日(日)、午前9時
内容 先着150人に豚汁の接待あり。焼きそばや手羽先、焼き鳥などの販売



店内に所狭しと並ぶ地元で採れた野菜

消費生活

ワンポイントアドバイス ~消費生活に関するよくある事例にお答えします~

Q 電話勧誘で購入した商品の解約方法は？

知らない業者から「平成から令和に元号が変わる。記念に天皇陛下のアルバムを買いませんか」と電話がありました。皇室に興味があり話を聞くと、8万円する商品だが今なら3万円で買えると言われました。最終的に断り切れず根負けして購入することにしましたが、解約できますか。

A クーリング・オフによる無条件解約できます

電話勧誘(特定商取引法)に該当するので、クーリング・オフによる無条件解約をすることができます。契約書面を受け取った日から8日以内に、特定記録郵便で業者に書面で通知しましょう。すでに商品が届いている場合は、業者負担で返品しましょう。不適切な勧誘を受け契約している場合もあるので、8日が経過していても消費生活センターに相談してください。

消費生活相談員からのワンポイントアドバイス

- ・長時間話を聞くと断りにくくなるので、購入意思がない場合、早めにはっきりと断りましょう
- ・誰が注文したか分からない宅配業者からの荷物は受け取らないようにしましょう

不安に感じたり対処に困ったりしたら、市消費生活センターにご相談ください。

問い合わせ
市消費生活センター (☎ 8527、交通政策課内)

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



新校舎の中央ロビー

2月25日から、総社小舎での学校生活をスタートしました。「木の香りがすくしたよ」、「イオンみたいだったよ」、「教室が分かつたよ」、「教室が分かつたよ」、「教室が分かつたよ」など、いろいろな感想を家族に伝えたみたいですね。

中央ロビーには、毎日子どもたちの元気な声が響き渡っています。6年生にとっては1カ月間だけの生活でした。それでも新しい校舎での学校生活を送れたことは、一生の思い出になったと思います。

新校舎の落成に伴い、旧校舎には別れを告げることになりました。3月3日に、築54年が経過した旧校舎を

最後に一目でも見てもらおうと、見学会を開催しました。旧校舎の解体と運動場の整備には、もう少し時間がかかりそうです。これからは多くの卒業生を送り出し、総社小学校の伝統と歴史を引き継ぎ、立派な子どもが育っていくことを期待しています。

(総社小学校PTA会長)

毎年、天満屋ハピータウンリブ総社店で開催しているイベント「消費生活展」。今年は3月3日に中央公民館まつりの一角で行いました。私たちの活動の大きなウエイトである特殊詐欺被害撲滅啓発運動やアンケート調査など、盛りだくさんの内容でした。廃油せっけん・手作り小物・バザー商品などの販売も行いました。

なかでも最大の見どころは、会員・支援者などが提供してくれた古着をリメイクした作品のファッションショー。好きだったけど着

なくなった長着を襟付きチヨニックに、25年間もタンスの中で眠っていたスカートをベストに、ウールの長着を冬の定番部屋着の作業衣に変身させるなどしました。

会員がモデルとなり、12着の作品を着て市民会館の大舞台で披露。スポットライトに照らされて舞台狭しとウオークしました。特別参加のチュッピーにも、羽織物を肩に羽織って出演してもらいました。

長いと思つた20分間は、緊張と興奮の中、大きな拍手に支えられて楽しい思い出となりました。

(総社市消費生活問題研究協議会 前田元子さん)



チュッピーとファッションショー

そうじゃ特産商品シリーズが当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q 井尻野幼稚園と総社保育所を統合し、市内2園目の認定こども園となったのは●●●●認定こども園。
【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」1個と「そうじゃ小学校ライスカレー」2個、「そうじゃ赤米がゆ」1個をセットで贈ります。いただいた意見などに対して、担当課から連絡することがあります。

【応募期限】 5月31日(金) 【3月号の答え】 子ども虐待ゼロ
【3月号の当選者】 榎本真理子さん(中央四丁目)、藤原政子さん(岡山市) [応募総数 15件]

【応募先】 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所市政情報課 ☒ shisei@city.soja.okayama.jp

人口・世帯数 (平成31年4月1日現在)

人口 68,994人 (前月比-129人)
(うち外国人登録1531人 前月比+50人)
男 33,596人 (前月比-63人)
女 35,398人 (前月比-66人)
世帯数 27,849世帯 (前月比+70世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に 美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び 明るく家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに助け合い あたためいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ